

UNHCRの役割と 日本における難民保護

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）は1950年に設立され、人道的見地から紛争や迫害によって故郷を追われた世界の難民の保護と難民問題の解決へ向けた国際的な活動をしています。今回、UNHCRの役割と日本における難民保護について、講師の白幡さんからお話しいただきます。この機会に国際機関で働くことについてもお話いただく機会となりますので、是非ご参加ください。

日時

2017年2月3日(金)
16:30 ~ 18:00

場所

北海道教育大学函館校
マルチメディア国際語学センター
函館市八幡町1番2号

※定員:40名(定員になり次第締切)
申込締切:2017年1月31日(火)

**参加
無料**

講師

UNHCR駐日事務所 法務部
白幡 香純氏



<講師略歴>

ロンドン大学大学院開発管理学修士取得。外資系経営コンサルティング会社において官民連携による新興国ビジネス進出支援アドバイザー業務(主にCSR/CSV、BOPビジネス分野)等へ従事後、2015年より国連難民高等弁務官(UNHCR)駐日事務所着任。

現在、法務担当として日本で暮らす難民の保護・社会統合に向け、政府、企業、市民社会(NGO、教育機関等)と連携・促進のための活動に従事。

主催

北海道教育大学函館校森谷研究室
(一財)北海道国際交流センター

お問合わせ

☎0138-22-0770

✉info@hif.or.jp



HOKKAI DO INTERNATIONAL FOUNDATION